



★★ 平成16年度 大鹿小学校砂防現場見学会が行われました 後編 ★★

～ カジカの放流・桜の記念植樹・砂防見学会の感想 ～

去る、平成16年6月8日(火) 国土交通省中部地方整備局天竜川上流河川事務所小渋川砂防出張所主催による、大鹿小学校砂防現場見学会が行われました。参加者は、大鹿小学校4年生の子供たちで、現場見学の後、小渋川へ200匹のカジカを元気に放流し、続いて、テイサービスセンター横へ、桜の木を記念植樹しました。

本号では、後編としてカジカの放流・桜(紅山桜)の記念植樹・子供たちの砂防見学会の感想を取り上げてみました。



大鹿小学校4年生の、元気な子供たち。

田島 智子さん (下写真 右側)
200匹もの、カジカの放流をしました。四年生が、放流したカジカが、たまごを産んでどんどんふえるといいです。カジカが住める、きれいな川が、いつまでもあればいいと思います。校庭の近くに、桜を植えました。私は、恵美子さんと植えました。私たちが、大人になるころに、桜も大きな木に、なっているといいと思いました。

砂防見学会の感想
見学をして分かった事は、えんていのやくわり、床固工が出来た理由、どうして地すべりがおこるかなどです。ふだん、砂防の事など考えていなかったけど、これからは少し考えていきたいと思いました。



磯部 達也くん (上写真 右側)
カジカを200匹放した。カジカはきれいな水にすむことがわかった。桜の植樹は、木が大きくなってほしいな。砂防見学会の感想
砂防は、さいがいをおさぐることがわかってよかった。パワーショベルにのったり、カジカをほう流して面白かった。

板山 雄樹くん (下写真 左側)
カジカを放流したので、小渋川を汚さないようにしないと、カジカが死んじゃうので、ゴミをすてないようにしてほしいとおもいます。サクラを植えたので、いつかきれいな花をさかしてくれと、うれしいと思いました。

砂防見学会の感想
砂防のおかげで、民家がひがいをうけないようにしてあるので、うれしかったです。



北村 恵美子さん (上写真 左側)
小渋川に着いたら、1人1個のバケツを持ってカジカを、一匹ずつ、放っていきました。平沢先生に、カジカと写真をとってもらいました。放したとき、まだ、石の横にいました。サクラの植樹は、二人で植えました。シャベルで、サクラを植えたら、すなを入れました。かっこいいお兄さんたちが、手伝ってくれました。砂防見学会の感想
ふだん、砂防のことを考えていなかったで、これから、少しずつ、考えていきたいと思ひます。

平瀬 左京くん (上写真 左側)
きれいな川にしか、生息しない、カジカというめずらしい魚を放流しました。石の色や、土の色に変わるすがたも、見られました。桜の植樹、うえたのはいいけど、水がたくさんすぎたかな。桜の生長は、早いって言ってたけど本当かな。でも、すすすそだってほしいな。砂防見学会の感想
えん堤が、こんな役目をしてたなんて、知らなかったです。とくに心にこっているのが、地すべりたいさくです。地下水をあつめ、べつのところへおくる、とういうのがおどろきました。



筒井 奎くん (上写真 右側)
カジカを放流した。カジカがしっかり育ってくれるように、川をよごさないようにしたいです。川を大切にするためには、ゴミを川にすてないことを、心がけていきたいと思ひます。サクラを植えた。大人になるころ、きれいなサクラがさいてほしいです。砂防見学会の感想
砂防のおかげで、みんながあんしんして、いんさいて、ミカドがー

平澤 馨 先生 (右写真 右側)
小渋川で泳ぎ、チョウさがして大鹿村内を歩き回っている子供たちですから、今回の砂防現場見学会は、ふだんから目にしてる砂防ダムやくすれ、河川の工事などについて関心をもち理解する大切な学習の場となりました。貴重な学習の場を与えてくださり、ありがとうございました。

※4年生担任



木間 隼人くん (上写真 左側)
カジカを200匹くらい、放流してあげました。とても、かわいかったです。テイサービスのまえの所に、さくらの木を植えました。砂防見学会の感想
とてもたのしかったです。



みんな、元気に大きくなってね!

今回をもって ～大鹿小学校砂防見学会の様子紹介～ は終了いたします。ご愛読、ありがとうございました! ※くろゆり通信はまだまだ続きます。

工事現場の紹介

工事名 平成15年度 天竜川水系大河原床固工群工事
施工 神稲建設株式会社

この度、大河原で床固工の工事を施工させていただきます。神稲建設(株)です。大鹿村の美しい景色を損なわない様良い仕事をしたいと思ひます。また、工事を通じて地域のみなさんとふれあえたらと思ひます。どうぞお気軽に、お声を掛けて下さい。一生懸命がんばりますので、よろしくお願ひいたします。



工事担当者一同 現場代理人 仲田 監理技術者 林



現在、安全第一で工事を進めています。工事進捗率は、7月中旬現在で25%です。

大地、そして人、未来を語り、今を創る。



神稲建設株式会社
大河原床固工群工事現場事務所
TEL 0265-39-1220
FAX 0265-39-1220
e-mail nakatas@kumashiro.co.jp